

スポット受講
詳細は2ページ
料金
1,000円/回
3回限り



期間 令和4年 1月28日(金)～3月4日(金) [全5回]

実施場所 九州国際大学地域連携センター(サテライトキャンパス)
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ2階

申込・問合せ先 九州国際大学地域連携センター
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3
TEL: 631-2203 FAX: 631-2204

時間 18:00～20:00

申込締切

1月13日(木)

スマートフォンからも
お申込みできます▶



定員 20名

受講料 4,000円

受講生への
メッセージ

実施機関：九州国際大学 地域連携センター

朝鮮半島で興った勢力は、中国を支配した歴代王朝から政治的・文化的な隷従を強いられました。抵抗むなしく「元」の軍門に下った高麗。政権の正統性を「明」に求めた李氏朝鮮は、「清」の冊封下で中華文化を模倣した統治を行い、五百年余りの歴史を刻みました。こうした古代から中世に至る中国と朝鮮の関係、更に日本との係わりについて、韓国の映像資料を交えながら解説します。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	1/28 (金)	古代における中国と朝鮮、そして日本(1) 三国(高句麗、百済、新羅)と中国王朝の関係、朝鮮半島から倭国に向かった人々について解説します。	元 九州国際大学 教授 森脇 喜一 大分県生まれ。高麗大学大学院修了(修士)、北九州市立大学大学院博士後期課程修了、博士(学術)。SAMSUNG総合研修院専任講師、九州国際大学国際関係学部教授などを経て、現在、(有)ネイバーズ代表。
2	2/4 (金)	古代における中国と朝鮮、そして日本(2) 百済と倭国、唐と統一新羅や渤海との関係など、北東亜地域の国際関係を概観します。	
3	2/18 (金)	元と高麗 数次にわたる蒙古と高麗の戦い、元・高麗連合軍による日本侵攻(文永・弘安の役)などの背景を考察します。	
4	2/25 (金)	明と朝鮮 易姓革命で政権奪取を図り、崇儒廃仏政策や政治制度の模倣など、「明」に傾倒した朝鮮の実情を探ります。	
5	3/4 (金)	清と朝鮮 「明」に盲従するあまり、「清」からの屈辱的服従を強いられた朝鮮の小中華思想を紐解きます。	